

## V くまもと水ブランドの推進

本市は「世界に誇る地下水都市くまもと」をキャッチフレーズとし、74万市民の水道水源を100%天然地下水で賄い、また水に関係する様々な伝統文化や歴史、食、風習など「水の風土と文化」が息づく都市です。このように本市にとっての水は、存立基盤として保全すべき資源であるとともに、魅力づくりに生かすべき資源でもあります。

そこで、平成16年度の「くまもと水ブランド創造戦略調査」、平成17年度に「くまもと水ブランド創造プロジェクト会議」での検討を経て、平成18年11月に「くまもと水ブランド創造プラン—くまもとウォーターライフの創造と発信—」を策定しました。

また、平成26年度に策定した「第2次熊本市地下水保全プラン」を、令和2年3月には「第3次熊本市地下水保全プラン」へ改定し、その方針と対策を位置づけ、水を本市の魅力づくりのための戦略資源として、「熊本といえば水」「水といえば熊本」と評価されるような更なる都市ブランドの創出に取り組んでいます。

### 1 基本戦略「くまもとウォーターライフ」とその目指す姿

くまもとウォーターライフは、100%天然地下水の暮らしをはじめ本市に息づく多様な水文化を、「ライフスタイル」という視点で総合的に演出し、環境の世紀にふさわしい本市ならではの水の生活文化を創造・発信することとしています。

「水に憩い遊ぶライフスタイル」「水で食と健康と活力を育むライフスタイル」「水に感謝し守るライフスタイル」の3つの目指すライフスタイル像を設定し、これらの実現と効果的な発信によって、「水」の都市ブランドを確立していきます。

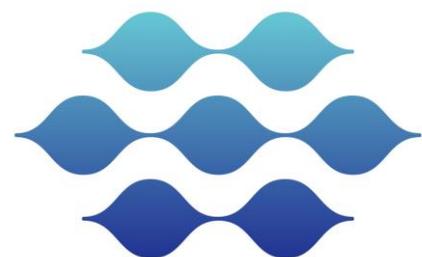
#### 【基本戦略のコンセプト】

水といのちが循環する美しい都市生活  
くまもとウォーターライフ

わたしたち熊本市民は、  
21世紀という環境の世紀の担い手として  
“天然地下水～ミネラルウォーター100%”という  
自然の恵みに感謝し、  
水に憩い・遊び、水で健康を育む  
快適な日常生活を営むとともに、  
この豊かな生活を支える水循環機能の  
再生・保全活動に取り組む

水といのちが循環する美しい都市生活  
「くまもとウォーターライフ」を確立し、  
これを広く内外に発信するとともに、  
次世代、そして次世紀へ継承します。

#### 【シンボルマーク】



KUMAMOTO WATER LIFE

#### 制作意図

水のゆらめきをモチーフに、水の恵みによる豊かでゆったりとしたライフスタイルを表現。3層の水の流れは、下層から「地下水」、「川・海」、「雨」を表し、水の循環をシンボリックに示したデザインである。

## 2 具体的な取組

平成18年度から始まった水ブランドの取組ですが、オフィシャルウォーター事業、熊本水遺産登録制度、くまもと「水」検定制度、くまもと水守制度、パンフレット制作、ホームページの活用、PRイベントの実施など、潜在的な水資源の価値を顕在化するためのPR事業を実施してきました（巻末の参考資料「水ブランド推進の年表」参照）。

令和元年度の主な取組みとしては、昨年度に引き続き、くまもと「水」検定制度について、1級から3級試験を実施。くまもと水守制度や、熊本県、(公財)くまもと地下水財団、(株)テレビ熊本との共催による、県内の高校生を対象とした「第5回水の国高校生フォーラム」を開催するなど、ブランドづくりに不可欠な人材育成の取組を行いました。

### 主な水ブランドの取組

事業名	内容
熊本水遺産登録制度	本市の水にかかわる自然、歴史、風習、人物、芸術など有形又は無形の資源を登録し、顕彰・保全する制度で、現在92件を登録。
くまもと「水」検定制度	<p>全国初の水のご当地検定として平成20年度に実施して、令和元年度で12回目。前年に引き続き1級から3級試験を実施。</p> <p>3級試験を通信制（郵送）で、7月1日から9月30日までの期間実施。入門レベルの3択30問。受験者数2,085人、合格者数1,774人、県外受験者46人。</p> <p>1級・2級試験を12月1日に熊本学園大学で実施。</p> <p>2級試験は、より深い知識が求められるレベルの5択50問。受験者数75人、合格者数44人、県外受験者2人。</p> <p>1級試験は、専門的な知識が求められるレベルで選択式、記述式、論述式の構成。受験者数54人、合格者数21人、県外受験者3人。</p>
くまもと水守制度	<p>本市の水保全や魅力発信の活動を行う人を“くまもと水守”の愛称で登録。人材情報や活動情報を集約・発信するとともにネットワーク形成を図る制度。</p> <p>令和元年度末で登録者は186名。</p>

水の国高校生フォーラム	令和元年11月に、熊本県、(公財)くまもと地下水財団、(株)テレビ熊本との共催による「第5回水の国高校生フォーラム」を開催し、新たに、熊本県内の高校生を対象として、地下水保全ならびに水ブランド情報発信の担い手育成に取り組みました。
広報PR関係	各種イベントにおいて、パンフレットをはじめとする広報資料の配布ならびに、「くまもと水紀行」等の上映を行いました。また、熊本オフィシャルウォーター「熊本水物語」約16,800本を、会議・コンベンション等で配布しました。
地下水都市熊本空間創出	令和元年度は、お手水の森遊歩道整備工事1件に補助金を交付しました。

### くまもと「水」検定の受験者数

実施年度	3級		2級		1級	
	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数
20年度	7,930	7,293	644	446	未実施	
21年度	6,472	4,784	187	97	167	44
22年度	6,563	5,378	187	99	144	12
23年度	3,581	3,161	165	100	114	32
24年度	5,087	4,237	135	89	91	9
25年度	4,454	4,002	128	79	98	46
26年度	3,073	2,338	108	57	68	7
27年度	3,695	3,340	85	24	58	2
28年度	3,401	2,823	120	43	57	3
29年度	3,713	3,191	96	61	47	6
30年度	2,815	2,567	113	73	68	9
令和元年度	2,085	1,774	75	44	54	21
合計	52,869	44,888	2,043	1,212	966	191